

## 商 況

### 海 外 商 況

#### ○米國金物市況

製鋼の注文は四月初旬急激に減少せり、之れ第二期(四月より六月に至る)の價よりも、一層低價に取り結はれたる、多くの契約の終りし爲めなり。他の製品に對する注文は、依然減少せず。壓延工場は可なり多くの注文を有せるを以て、作業は全工程の七割の割合にて繼續せらる。

鋼鋸、平鋼及び形鋼は、製鋼工場にて一封度の呼値一・二〇仙に騰貴せるを以て、新規注文は稍々手控への氣味なりき。此一・二仙の相場は、實際に顯はるゝや多少疑はる。四月には此呼値は可なりよく保たれたり、然れ共市場は未だ大口の照會に接せず。

四月上旬に於ては、何等新しき好況を表はさざりしか、下旬に至り、再び持ち直したる氣味あり。

四月二十日にレーキ、スーペリオルの鑛石市場開かれ、其最初の取引は、豫想せるよりも大なりき。兵器の注文は甚た多しとの風評あり。ペンシルバニヤ鐵道にては、一ヶ年三千二百萬弗の豫算を發表せり。之は新規の鋼製品(軌

條及び線路用金物一般)を含み、單に許し得べき費用の制限を、表はすものなる事を説明せり。此報告は有利に考へられ、他の鐵道よりの注文も、市場に出るならんとの希望を保てり。

鋼市場の近來の騰貴を或る程度に止むる事は、不可能ならずとするも、甚だ困難なるへし。買方は彼等の購買を制限するに力むへく。昨年十一、十二月頃の如き程度には至らずとも、作業は遂に減少するに至るへし。

他方に於ては、實際の消費の僅かの増加にて、製鋼工場 of 作業は七割を越え、遂に或る製品が下落するに至る迄、急速に増加すへし。此作業繁閑の差は、七割と十割迄にあらすとも七割と八又は八・五若くは九割の間にあり。作業制限の永き時期の後、及び過去一ヶ年の海外輸出過度の結果、鋼市場は工場の全部を働かすに至らざるへしと一般に考へらる。四月下旬の發展は、大なる買ひ進みの傾向を表はせり。

銑鐵、一ヶ月以前の模様にては、バッファロー銑の華客の注文は、三十萬噸以上に達し。銑鐵賣價は工場にて一二弗以下の廉價なるにより、他の銑鐵の市價は、其影響にて寧ろ下落しつゝあり。市價は概して四月中は沈靜なりき。然し南部の鐵はバーミンガムに於て稍々變動あり。現物は九・二五弗にして、下旬の豫約は九・五〇弗となれり。然るに西部にては、鹽基性銑鐵の可なりの賣買あり、之は主として

て割引値段にて行はる。

ヤングスタウンに於て、平鋼及び鋼管會社の購買は、四月二日に行はれたり。此會社は四基の爐を有し其製鋼部か能力の、七割五分乃至八割の割にて作業せるに、尙ほ市場の銑鐵を購入せり。即ち四萬噸の鹽基性銑と、一萬七千五百噸のフォージ銑、及び五千噸の鑄物銑は、十月一日に當時の市價にて購められたり。之はピッツバーグ地方には、此數ヶ月間に爲されたる、最初の大なる賣買なりき。今銑鐵市價を列擧すれば次の如し

銑鐵一噸に就き

- 二號鑄物銑ヒラデルヒヤ渡し 一四弗—一四・二弗
- 同バッファロー製鐵所渡し 一二・五弗—一三・〇弗
- 同クリーブランド渡し 一三・二五弗
- 同チカゴ製鐵所渡し 一三・弗
- 同バーミンガム渡し 九・二五弗—九・五〇弗
- ピッツバーグ渡し、ベセマー銑 一三・六〇弗
- ベーシック銑鐵 一二・五〇弗
- 二號鑄物銑 一二・七五—一三弗
- グレーフォージ銑 一二・五〇—一二・七五弗
- マレアブル銑 一二・七五弗

鋼鐵、使用者は多くの注文を控ゆるを以て、鋼片、平鋼、鋼鋸の取引は、稍や行はれたり。之等の注文は、追々増加しつつあり、呼値は鋼片一九—一九・五弗

平鋼及び鋼鋸(ヤングスタウン製鋼所渡し)

一九・五〇—二〇弗

ピッツバーグにては、製鐵所渡し五〇仙高價なり

ピッツバーグ 鋼鋸は 二五・〇弗

成形鋼材、價格は可なり確實にして、多くのものは、以前よりの契約の存せる爲め、餘り影響を受けず。平鋼は特に、チカゴ地方にては、在荷手薄となれり。亞鉛鍍銀の時價は、呼値のみにて、或る工場の様は、亞鉛の非常に拂底せる爲め、全く市場への供給を中止せり。鋼線は騰貴せる呼値にては、實際に取引せられず。相場は本年の最初の騰貴値段なり。

各種形鋼の時價左の如し。(但し特に記載なきはピッツバーグ渡しとす。)

軌條、標準断面のもの工場渡し。轉爐軌條一・二五仙。平爐軌條 一・三四仙(但しコロラドを除く)。

鋼板、タンク用標準のもの一・二〇仙。

形鋼 一・二〇仙

鋼鋸及帶 一・二〇仙。

縮 一・二五—一・三〇仙。

鐵鋸ピッツバーグ渡し 一・一五仙。フィラデルフィヤ及シ

カゴ渡しも同價。

薄板 (ブリュリアンニールド) ゲージ一〇番一・三五

仙。(ブラック)ゲージ二八番一・八〇—一・三五〇仙。

ペンキ塗波板 ゲージ二八番 二仙。

亜鉛引波板 ゲージ二八番 三・四五—三・五五仙。

鋳力板 一〇〇封度に就き 三・二〇—三・三五弗。

鋼鋸 定價表の八〇% ポイラー鋼管同七五%。

鐵以外の金物市況。四月中の相場は明かに騰貴の傾向あり。銅の相場著しく強味を帯ひ、取引は可なり多量に行はれたり。鉛の価格は初旬には甚たしく騰貴せるも、後には輸出注文の減少に因り下落せり。亜鉛は可なり多量に取引せられ、尙ほ高價を保てり。

銅の市價は、四月十二日には一六仙に達し、次て一六・二〇—一六・三五仙に上れり。小口注文は益々増加し、價格は騰貴の傾向あり。

錫は其後騰貴して一封度五六—五八仙となり、小取引に對しては大なる高下を示せり。比較的取引は少く、遂に五五仙に下り尙ほ不確定なるを報せり。

鉛は輸出増加を繼續し、四月一日ニューヨークにて四・二仙となり、以來此相場を保てり。セントルイスにては、輸出向の買入の爲め、ニューヨークに於けるよりも高値なりしも、再ひ四・一〇—四・一五仙に下れり。

亞鉛の市價は常態を保ち、先月よりも稍々高價なり。亞鉛鍍板製造家よりの多くの注文あり。現物賣買は、時價より高きも、先き物は時價より安し。四月中旬ニューヨークにて、亞鉛の呼値は八・九二五—九・六七五仙。セントルイス

スにては八・七五—九・五〇仙なり。

他の金屬、アルミニウムは沈靜にして、一封度一八・七五—一九仙を保ち。アンチモニーの取引も、品薄の爲め餘り行はれず。價格は品位に従て甚たしく高低あり、一封度二五仙より三二仙に達す。

水銀の相場は、不確定にしてニューヨークにては一壘(七五封度)六七弗迄昇りたるも、四月十五日には六二弗にて取引せらる。サンフランシスコの價格は、六四・五—六五弗なり。

### ○英國金物市況

銑鐵、銑鐵市價か、現今よりも一層下落すへしとは、豫想するを得ず。之に反し、近く可なり多量の取引か期待せらる。輸出制限は、勿論クリブランド地方に於ける、發達を阻害せり。

然れ共、英國内地の取引は、充分の供給を有すれ共、買手の新規注文は罕れにして、彼等の商略は明かに低價を持續し、當時の價にて買ひ入るゝにあり。近き將來に於て、價格低落の確かなる徴候なし。六月の終りに盡くへき契約は、現今の相場にては引次かれざるへしと信せらる。

サウス、スタッフォード、シャイヤに於ては、著しき變動なく。需要は、先週には少數なりしも、製造者は將來充分なる自信ある事を公言せり。近來價格は上る傾きあり。一般に製鐵所は注文の缺乏を告げず、從て在庫品は増加せず

して、寧ろ減しつゝあり。

西海岸に於ける、ヘマタイト銑の取引価格は、稍々下落し、製造者は尙ほ多忙にして、賣進みに在尙少し。

東海岸にては、ヘマタイト銑は、弱味をあらはし、意向は稍々小緩みなり。然れ共、製造者は販賣を急かす。大口の需要者の注入は、市場に出てす。

滿俺銑。多量の滿俺銑は、米國へ輸出の途中にあり。輸出價格は一七磅に騰貴せり。

半成鋼。の市價は引續き確實にして、ウエールズの鋼線は、七磅一〇志。米國鋼片及薄板の呼値は、リバープール着約六磅一五志なり。シエフキールドに於ては、ベーシック鋼片は又一〇志騰貴し、硬鋼九磅にして軟鋼八磅一〇志なり。ベーシック鋼塊は、此割合に騰貴せり。坩堝鋼材に用ふるスウェーデンの鐵鋸は、二磅騰貴せり。米國製鋼は、英國市場には可なり多量に現れつゝあるも、相場を下落するには不充分なり。

亞鉛鍍銀。の市價は、鋼及亞鉛の引續き騰貴せる爲め、再ひ強硬となれり。現時の相場はゲージ二四番は、一七磅以上にして、以下の價格を稱ふる製造者は、殆んどなし。鉾力銀。の市價は、鋼板の騰貴の爲め、再ひ高くなり、需要は甚た多くして、大抵の工場は、本年の産額を實際に賣盡せり。一般の價格は、現時一八志なり。

軌條。稍々強き傾向を保てるも、大なる取引は行はれず。

成形鋼。の相場は、可なり強硬にして、無印の鋼鋸は特に甚た良好なる地位にあり。無印の鋼鋸は他の鋼鋸の呼値に接近せる爲め、後者の見越買入を惹起せり。西北海岸にては、價格は甚た確實なり

各種金物の代價左表の如し。

材料種別

一九一五年 五月六日 一九一五年 四月二十九日 一九一四年 五月七日

鐵鑛

ルピオ鑛(ミッドルスポロー) 三〇志片 三〇志片 一七、六志片  
ヘマタイト(西海岸鑛山にて) 二八、〇 二八、〇 一九、〇

銑鐵

三號鑄物銑(ミッドルスポロー) 六五志片 六五志片 五一、六志片  
現金渡し 六四、八 六五、一 五一、四  
スコッチ現金渡し(グラスゴー) 七〇、一〇 七一、四 五七、三

製鋼

ヘマタイト現金渡し(西海岸) 九五、六 九五、〇 六一、〇  
給風鑄(サウス、スタツプ) 一三五、〇 一三五、〇 一二五、〇  
物銑(オールドシャイヤー) 一三五、〇 一三五、〇 一二五、〇

製品

マーク(サウス、スタツプフォー) 二〇志片 二〇志片 八志片  
ドバー(ドシャイヤー) 一〇、〇 一〇、〇 六、一〇、〇  
普通鋼鋸 七、一二、六 七、一二、六 六、五、〇

鋼軌條

亞鉛鍍銀 一七、〇、〇 一五、一〇、〇 一一、〇、〇  
スチール、シツプ(ミッドルスポロー) 九、五、〇 九、五、〇 六、五、〇

鋼板

スチールアンガル(グラス) 九、一〇、〇 九、一〇、〇 六、〇、〇  
鋼板(造船用、ミッドルスポロー) 九、一〇、〇 九、一〇、〇 六、一〇、〇  
同上(造船用、グラスゴー) 九、七、六 九、七、六 六、〇、〇  
同上(ホイラー用、グラスゴー) 九、五、〇 一〇、五、〇 六、一二、六

鐵以外諸金屬五月初旬に於ける代價左の如し

銅現物 七八、一二、六志片  
錫(イングリツシユ) 一六四、〇、〇  
亞鉛(同) 六七、〇、〇  
鉛(同) 二〇、二、六

亞鉛板(アメリカ輸入品)  
水銀(一瓶)

八〇乃至八二  
一 一七、六乃至一 二

### ○獨乙鐵鋼の騰貴

獨逸に於ける銑鐵及び鋼鐵は開戦間際には、非常に下落したりしか。開戦の結果生したる騰貴は、次の表にて知るを得へし。

#### 開戦前の相場と現今の相場との比較

	第一九一四年 第二期(四月—六月)	第一九一五年 第二期(四月—六月)
一號鑄物銑	一八・一二弗	二一・〇五弗
三號鑄物銑	一六・九一弗	一九・八三弗
ヘマタイト銑	一九・三四弗	二四・三三弗
鋼塊	二〇・〇八弗	二三・七二弗
小鋼塊	二一・二九弗	二四・九四弗
鋼片	二三・一二弗	二六・七六弗
薄板	二三・七二弗	二七・三七弗
ペーシック鋼鋅	二一・九〇弗	三〇・四二弗
ペーシック鋼鋁	二三・三六弗	三一・〇二弗
ペーシック鋼線	二八・五九弗	二九・二〇弗—三〇・四二弗

銑鐵相場は、オバーハウゼンのものにして、半成鋼は製鋼組合の相場による。

## 内國商況

鐵 交戦國たる英獨白の鐵類は戦時禁制品とありて輸出の途は絶え従て米國か平和の市場にありて獨占的價格を發揮せんとするは無理ならぬ成行なり就ては内地の相場も例の通り米國高に刺戟されて漸騰の歩調を辿り來りたるか之れ専ら思惑者流の買占に基因せるに過すして未だ消化力の

増進は認むる能はず旁々當五月の相場は落付の姿にて産れたるか世は漸く不需求時期に入りて市場の取引は次第に閑散となり行くに當り人氣は漸次冷靜となり曩には等閑視されたる消化力如何の點に心付きたるに加へ昨年来約定せる買付品か近く入津すへきを氣構へて一般に警戒するに至り爲に上旬末に差迫りては終に反動安を呼ひ各品を通して一齊に一二十錢方の低落を告げたり

然るに此の如き不味の商況に陥りてより未だ一兩日を出てさる十一日午前に至りて又もや米國相場二割高の入電ありたる爲め市場は俄然沸騰して鐵板、丸鐵、角鐵何れも其餘餘を受けて一二十錢方も吹出し釘類も亦一割内外の引締りを示せり左る程に高値は却て市況をして一層不振ならしめ相場は暫く伸擱みの姿となれり而して品薄の爲め常に高値を維持したる細物は二月頃の安値時代に發したる注成品か續々として入津し又安値に押されて注文を手控へたる太物は在荷次第に減少せる爲め新規注文を發せんとせば勢ひ米國の高値を標準とせざる可からず従て需要供給の原則に準して下旬にありては細物は一二十錢安、太物は反對に一二十錢高を唱へて兩者の値開は愈よ顯著となれり

斯の如く引續く入荷に壓せられ本國高相場も今や寸毫の影響を與ふるに由なく細物には弗々利喰物さへも現はれ來りて月末には氣勢一入挫げ物に依りては一二十錢乃至四五十錢方の低落を告げ又太物にありては依然在荷薄にして而

も相場は米本國に比して尙ほ二割以上の下値にあるを以て一見今一段の高見込なるべき道理あるやに思はれざるに非らざるも何分内地市況の振はさると且つは細物安の餘波を受けて頭重く丸釘類にありても亦材料安に伴れて多少の引緩を示したり。

銅、當五月倫敦の銅先物相場は前月末に比し十志安の七十八磅に産れ四日には更に十五志方引緩み五日には一躍二磅十五志方の大暴騰を告げて八十磅となり十一日には暴落して七十八磅十二志六片となれりと見るや翌十二日には引返して八十磅十五志となり市場は頗る混亂の狀況を呈したるか十三日に十七志六片方の小緩を見せたるを動機に引續き不味の市況となり十九日には急轉二磅五志安の七十六磅五志てふ崩落を告げたるも二十五日に十志方小締りて七十六磅十五志となりて漸く強硬なる步調と變り二十六日には七十七磅十五志、二十七日には七十八磅五志、二十八日には七十九磅十五志、月末には八十磅とまで漕付けたり

蓋し斯の如き大波瀾を演したるは二月中に計畫せる米國鑛山主の生産制限範圍を二割五分方引緩めて七割五分に改めたる効果か漸く實現の時期に到着せんとするに當り倫敦に於ける軍事上の買入か一時中止され爲に英米兩市場に於ける滯銅か嵩みたるは崩落の主因たるべく伊太利の戰爭參加は反對に將來軍用上の需要増加を豫想せしめて暴騰の素因となり此間にありて投機者流の思惑賣買か彌か上に亂高

下を顯著ならしめたるは英米兩市場の情報に底意氣丈ながら薄商ひなりとあるに徴しても明白なりといふへし

翻つて内地の商況如何と見るに前月末の敦倫先物が一躍二磅半方の激落を告げて七十八磅十志となれりとこの電報は一日に到著して一時は人氣を驚愕せしめたるも電氣銅は八十七磅に止まりて僅に一磅方の下押に過ぎざるは是れ電氣銅か現物なるにありと雖も之と九七銅の先物相場とは實に九磅てふ稀有の開きを示し而も電氣銅か定期の暴落に比し好勢なるは更に定期の反撥あるべきを推測して内地取引は僅に五十錢乃至一圓方の低落を告げたるに過ぎず

大勢は好調と踏みて大手筋は總して強氣に出て市場の人氣は倫敦の亂高下を控へなから益す硬化し來れるも鞘取商人にありては資力か買方針の一貫を許さず旁々相場の波瀾大なる丈け同手筋の態度も亦浮足たるを免れず從て纏りたる取引は行はれず引續く倫敦の低落に中旬以來は賣氣滿々として市場に吹き渡れるか倫敦市場の引戻に伴れて二十六日には氣配再び一般に引締りて九八銅は四十二圓五十錢の強保合となり二十七日は小一圓高の四十三圓二三十錢と跳ね二十九日には電氣銅五十圓賣を唱へて目先強含みの風情となれり。

亞鉛 倫敦に於ける亞鉛相場は前月來暴騰に暴騰を以てし當五月一日には六十五磅に奔騰せりとの入電あり之を四月上旬の四十五磅に比せば實に二十磅方の騰貴にして内地

相場も一擧六圓方奔騰して百斤四十圓となりたるか餘りの暴騰に買控への風情となれるも輸出向は依然好況を持續し更に倫敦の相場は米國高の餘波を受けて十九日には六十八磅を報したるに二十日には更に二磅高の七十磅と跳ねたれは在荷薄の折柄とて内地相場も亦之に伴れて二十一日一躍四五圓方奔騰して百斤四十四圓といふ空前の新高値に運ひ期近物は品拂底の爲め手合せ殆んど行はれず一般は餘りの暴騰に唯た啞然として成行を傍觀の姿となり二十二日の倫敦相場は更に二磅高の七十二磅となり二十五日の米國相場は四仙高の一封十九仙即ち本邦着一噸五十二圓の入電ありたるも内地の相場は未だ容易に動かさざりしか二十九日の來電に依れば倫敦相場は愈よ八十磅に吹出し十年來の最高値を報し従て内地相場も亦四十八圓に棒立となり市況は全く硬化し來れり。

錫 前月下旬に二圓方も引締りたる錫相場は引續き印度の格高に伴れて氣丈なりしか賣行の振はさるに本國よりの安報に自然氣配を腐らして中旬に入るや五六圓方の低落を示したるか下旬に到るや今度は本國高を報して一圓方引戻したるものゝ市況依然振はさるに英國政府の輸出解禁ありたる爲め又々二三圓方下押せり。

鉛 前月來供給過剩の傾向ありたる鉛相場は需要薄と本國安との爲め引續き軟弱の步調を辿りて上旬に三五十錢方、中旬に入りて更に一二十錢方の低落を告げたり。

安質母尼 前月下旬に暴騰せる安質母尼の相場は原鑛高なるに加へて輸出旺盛なると軍需用品の買進みある爲め前月に比し二十三圓方、昨秋に比せば實に四十圓方の奔騰にて上旬には五十七圓となりて殆んど天井知らずの相場を示し中旬には六十二圓に進みたるか支那よりの輸入減退せるに需要は増加の一途にして各所の散在物を蒐集し以て辛うして商談に應じつゝある有様なる事とて棒上げの步調となり月末には終に七十二圓の新高値を呼ぶに至れり。

○相場表 (五月調)

銑 鐵

東京 村上 商店

一噸に付 百十圓

銑石 骸炭銑 一號銑 五三

同 二號銑 四八

同 三號銑 三八

銑石 木炭銑 一號銑 六八

同 二號銑 六三

同 三號銑 五八

銑石 白銑 六五

同 半白銑 六〇

同 再製銑 八五

同 再製銑 五五

同 再製銑 五五

クリアランド銑 五四

ブレナホン銑 一五〇

ガプトセリー銑 六〇

ヘマタイト銑 七五

タタ銑 四二

ベンガル銑 三八

仙人 一號銑 五二

同 二號銑 四七

同 三號銑 四二

雲州白銑 六六

栗木澤(チルド用)銑 五六

輪西銑 三八

再製銑 三三

道具銑 三七

銑石 コークス 二八

古河最上コークス 二八

同上等コークス 二四

同並コークス 一七

丸 鐵

東京 森岡 商店

新瑞西 十貫目 圓拾錢

一分五厘 六五〇

二分	六二〇	角鐵 (同)	新瑞西	十貫目	圓拾錢
二分半	六〇〇	一分五厘	六三〇	一分五厘	六二〇
三分	六〇〇	二分	六〇〇	二分	六〇〇
四分	五三〇	二分五厘	四九〇	三分	四九〇
五分	五〇〇	三分	四九〇	四分	四九〇
六分	四九〇	四分	四九〇	五分	四九〇
七分	四二〇	五分	三九五	六分	三九五
八分	四二〇	六分	三九五	七分	三九五
九分	四〇〇	八分	三九五	八分	三九五
一寸	四〇〇	九分	三九五	一寸	三九五
一寸二	四〇〇	一寸	三九五	一寸二	三九五
一寸四	四〇〇	一寸二	三九五	一寸四	三九五
一寸六	四〇〇	一寸四	三九五		
一寸八	四〇〇	一寸六	三九五		
二寸	四〇〇	一寸八	三九五		
二寸四	四〇〇	二寸	三九五		
二寸八	四〇〇	二寸四	三九五		

寸四	三九五	平鐵 (同)	新瑞西	十貫目	圓拾錢	
寸六	三九五	二分厚	寸四	四〇〇	寸六	四〇〇
寸八	三九五	一寸	寸二	四〇〇	寸八	四〇〇
二寸	三九五	二寸	寸六	四〇〇	二寸	四〇〇
二寸四	三九五	二寸四	寸四	四〇〇	二寸四	四〇〇
二寸八	三九五	二寸八	寸二	四〇〇	二寸八	四〇〇
三分	五二〇	三分	寸六	五二〇	三分	五二〇
四分	五〇〇	四分	寸四	五二〇	四分	五二〇
五分	五〇〇	五分	寸二	五二〇	五分	五二〇
六分	四七〇	六分	寸六	五三〇	六分	五三〇
七分	四七〇	七分	寸四	五三〇	七分	五三〇
八分	四八〇	八分	寸二	五六〇	八分	五六〇
一寸	四二〇	一寸	寸六	五六〇	一寸	五六〇
一寸二	四四〇	一寸二	寸四	五六〇	一寸二	五六〇
一寸四	四四〇	一寸四	寸二	五六〇	一寸四	五六〇

寸二	五〇〇	鐵板 (三六物)(同)	十貫目	圓拾錢
寸四	四二〇	五厘	八厘	四二〇
寸六	四〇〇	八厘	一寸	四二〇
二寸	四〇〇	一寸	一寸二	四二〇
二寸四	四〇〇	一寸二	一寸四	四二〇
二寸八	三九五	一寸四	一寸六	四二〇
三二	三九五	一寸六	一寸八	四二〇
二八	三九五	一寸八	二寸	四二〇
二四	四〇〇	二寸	二寸四	四二〇
二寸	四〇〇	二寸四	二寸八	四二〇
寸六	三九五	二寸八	三寸	四二〇
寸四	三九五	三寸	三寸二	四二〇
寸二	三九五	三寸二	三寸四	四二〇
丸釘 (同)	十六貫目	壹樽	拾圓拾錢	
十六貫目	一二五〇	六分	一二五〇	
九分	一一八〇	七分	一一五〇	
八分	一一四〇	八分	一一四〇	
一寸	一一三〇	一寸	一一三〇	
一寸二	一一三〇	一寸二	一一三〇	



十四寸	一一〇〇
十三寸六	一〇七〇
十二寸六	一〇五〇
十二寸	一一七〇
十一寸	一一二〇
二四	一〇三〇
二八	一〇三〇
三二	一〇二〇
三六	一〇〇〇
四寸	一〇〇〇
五寸	九九〇
家根釘	九九〇
二八	一〇八五
三二	一〇八五

亞鉛引線

東京野崎商店  
十貫目 圓拾錢

五番	七八〇
六番	七八〇
七番	七八〇
八番	七二〇
九番	七八〇
十番	七七〇
十一番	七七〇
十二番	七七〇
十三番	七七〇
十四番	八二〇
十五番	一〇〇〇
十六番	一二〇〇
十七番	一二〇〇
十八番	一三〇〇
十九番	一三〇〇

商況

二十番	一四〇〇
二十一番	一五〇〇
二十二番	一六〇〇
二十三番	一六〇〇

鐵線 (同)

十貫目

圓拾錢

一番	六〇〇
二番	六〇〇
三番	六〇〇
四番	六〇〇
五番	六〇〇
六番	六〇〇
七番	六〇〇
八番	六〇〇
九番	六〇〇
十番	六五〇
十一番	五五〇
十二番	七五〇
十三番	七〇〇
十四番	七〇〇
十五番	七五〇
十六番	八〇〇
十七番	八五〇
十八番	九〇〇
十九番	九五〇
二十番	一二〇〇
廿一番	一二〇〇
廿二番	一二〇〇
廿三番	一二〇〇
廿四番	一二〇〇
廿五番	一二〇〇

電信電話用亞鉛鍍鐵線

東京青木商店

油引 十貫目二付 圓十錢

四〇〇磅(鐵線)	八〇〇
貳〇〇磅(鐵線)	八〇〇
壹〇〇磅(鐵線)	八〇〇
六〇磅(鐵線)	九〇〇
三〇磅(鐵線)	一〇〇〇
同上用鋼線	一五〇〇
一七〇磅(鋼線)	一三〇〇
鐵條鋼トゲ付針金	一四〇〇
一九二付	一四〇〇

鋼線 スプリング用

東京青木商店

十貫目

拾圓拾錢

〇番	一四〇〇
一番	一四〇〇
二番	一四〇〇
三番	一四〇〇
四番	一四〇〇
五番	一四〇〇
六番	一四〇〇
七番	一四〇〇
八番	一四〇〇
九番	一四〇〇
十番	一四〇〇
十一番	一四〇〇
十二番	一四〇〇
十三番	一四〇〇
十四番	一五〇〇
十五番	一五〇〇

十六番	一五〇〇
十七番	一六〇〇
十八番	一六〇〇
十九番	一八〇〇
廿番	二〇〇〇
廿一番	二一〇〇
廿二番	二二〇〇
廿三番	二五〇〇

和玉鋼

安來 松浦彌商店

十貫目

拾圓拾錢

世界一印	一六八〇
□天印	一二〇〇
□久印	八〇〇
□撰印	一六八〇
□天印	一一五〇
□刃印	七〇〇

以下六圓ヨリ三圓迄

和鐵 大阪 近藤喜兵衛

十貫目二付

圓拾錢

甲六吉	六八〇
□吉	六四五
天吉	六五〇
吹□吉	五九五
□吉	五八八
山吉	五二八
別製采	六五〇
同□大上	六七五
同※上	五八八
黒一玄翁地	四〇〇

再改 六三〇  
 鋼 (千草共) 出羽共  
 皇國一 二一五〇  
 真稀 一六七〇  
 稀極 一四九〇  
 極天 一三八〇  
 天飛 一〇九〇  
 天吉 八六〇  
 天 六六〇  
 改天 四五〇  
 改上 三一〇  
 改 二四〇  
 稀中 一五五〇  
 撰中 一二五〇  
 極中 八〇〇  
 中 五四〇  
 改中 三五〇  
 稀小 一二一〇  
 撰小 七二〇  
 改小 三六〇  
 稀目 八一〇  
 極目 五〇〇  
 改目 二八〇  
 極豆 四六〇  
 改豆 二七〇

洋銅 東京 河合 商店

三割高 拾圓拾錢  
 十貫目  
 ▲パイ下用  
 東郷黃紙貳號丸角 二五〇〇  
 同平 二五〇〇

東郷白紙〇號丸角 七〇〇〇  
 黑紙金東郷パイ 二〇〇〇〇  
 ビード丸角  
 ▲道具用  
 秤 印丸角 六五〇  
 青紙蝠蝠丸角 九三〇  
 白紙蟲丸角八角 一三〇〇  
 秤印平鋼 六五〇  
 東郷金床用 一三〇〇  
 ▲鑛山用  
 梅黃紙 五五〇  
 旗青紙 七五〇  
 白紙蝠蝠中空鋼 三〇〇〇  
 兜青紙 八〇〇  
 ▲鋸用  
 兜赤紙平壹分厚 八八〇  
 樽平六尺物 一二〇〇  
 鷄白紙平一分厚 八五〇  
 東郷黃紙平一分 一八〇〇  
 同青紙前挽用 八五〇  
 東郷白紙前挽用 一八〇〇  
 ▲撥條用  
 秘印平鋼 六五〇  
 電車印赤紙平 八五〇

瓦斯管 東京 梅岡己之助

船來一尺 拾錢厘  
 二 五〇  
 三 六五  
 四 七五  
 五 七五  
 六 九五  
 一 一六〇  
 時四分一 一七〇  
 一時二分一 二一五  
 二 二八五

櫻印鋼 出雲 安來鐵鋼會社  
 一貫目 圓拾錢  
 優等高速鋼 一五〇〇  
 高速鋼 一〇〇〇  
 極硬鋼 五〇〇  
 工具用鋼 (燒番一號ヨリ) 二五〇  
 別製ヤスリ用鋼 二五〇  
 別製刃物用鋼 (松鍛) 三五〇  
 同 (竹鍛) 二五〇  
 刃物用鋼 一七〇  
 右ハ寺度五分角以上二吋迄(或ハ丸)

引拔鋼管 大阪 杉景之介商店

二吋二分一 四二〇  
 三吋二分一 四九〇  
 三吋二分一 五八〇  
 四吋 七〇〇  
 五吋 九五〇  
 六吋 一二〇〇  
 櫻印鋼 圓拾錢  
 優等高速鋼 一五〇〇  
 高速鋼 一〇〇〇  
 極硬鋼 五〇〇  
 工具用鋼 (燒番一號ヨリ) 二五〇  
 別製ヤスリ用鋼 二五〇  
 別製刃物用鋼 (松鍛) 三五〇  
 同 (竹鍛) 二五〇  
 刃物用鋼 一七〇  
 右ハ寺度五分角以上二吋迄(或ハ丸)  
 引拔鋼管 大阪 杉景之介商店  
 (各一尺) 三九〇  
 (各一分厚) 三九〇  
 五 三九〇  
 六 三九〇  
 七 三九〇  
 一吋二分 四〇〇  
 一吋六分 四三〇  
 二吋 四五〇  
 二吋半 五〇〇  
 三吋 五六〇  
 七 分(一分五厘厚) 七〇〇  
 一吋二分 七五〇  
 一吋三分 七五〇  
 一吋半 八三〇  
 一吋六分 八三〇  
 二吋 八五〇  
 二吋半 九〇〇  
 三吋 九四七〇

三吋半 一九五〇  
 四吋半 二五〇〇  
 四吋半 二九五〇  
 五吋半 三五〇〇  
 五吋半 四〇〇〇  
 六吋半 四三〇〇  
 六吋半 四七〇〇  
 七吋半 六五〇〇  
 七吋半 七二〇〇  
 八吋五分(二分五厘厚) 九五〇〇  
 九吋五分 一〇五〇〇

亞鉛 東京 竹内 商店

百斤二付 拾圓拾錢  
 BHP 亞鉛 四〇〇〇  
 ホウヘンロ 四二〇〇  
 M M G 一號 三七〇〇  
 同 二號 三六〇〇

錫 同上 拾圓拾錢  
 百斤二付 一八〇〇  
 折錫 一八〇〇

鉛 同上 拾圓拾錢  
 百斤二付 一三四〇  
 濠洲生子鉛 一三五〇  
 舶來同棹鉛 一三〇〇  
 M M K 一三〇〇  
 上等棹鉛 一三二〇  
 K E 生子鉛 一三〇〇

地銅 大阪 佐渡 商店

百斤二付 拾圓拾錢  
 九九五型銅 五一〇〇  
 九九並丁銅 五一〇〇  
 九八並丁銅 五三〇〇  
 延地丁銅 五五〇〇  
 長棹銅 五五五〇